

◆山形県スポーツ賞 受賞者数（平成15年度制度全面改正）

	大賞		栄光賞		栄誉賞		敢闘賞		功労賞	地域スポーツ振興賞	特別賞	計 (人・団体)
		うち 障がい者		うち 障がい者		うち 障がい者		うち 障がい者				
15年度			53		24		37	20	1	-		115
16年度			26		25	1	27	7		3		81
17年度	2	1	79		27	1	39	16	2	3		152
18年度			82	1	8	1	39	7		3	1	133
19年度			58	2	21	1	52	10	1	3		135
20年度	1		75	2	8		42	10		3	1	130
21年度	2	1	64		10		30	8		2		108
22年度			45	2	9		59	9		2		115
23年度	1		22	1	5		50	4		2		80
24年度			36	5	20	1	60	5		2		118
25年度			59	2	26	2	34	5		2	1	122
26年度			41	1	13	2	39	9	1	2		96
27年度	1		57	7	26	1	17	7		2		103
28年度	1		36	2	13	4	38	13	1	2		91
29年度	2	1	69	2	14	1	33	8		2		120
30年度	1	1	60	4	20	2	20	5		2		103
令和元年度	1	1	66	6	13	2	14	2		2		96
令和2年度			30		10					2		42
合計	12	5	958	37	292	19	630	145	6	39	3	1,940

◆授賞区分(主な対象例)

1. 大賞： オリンピックメダル獲得者、世界記録樹立者
2. 栄光賞： オリンピック出場者、アジア競技大会(4年1回)、ユニバーシアード*(2年1回)入賞者、国体・インターハイ優勝者
3. 栄誉賞： 各種アジア大会入賞者、各競技団体などが主催する競技別全国大会の優勝者
4. 敢闘賞： マスターズ・障害者大会の優勝者
5. 功労賞： 世界的に活躍する選手の指導者
数多くの全国優勝を達成した選手・チームの指導者や活動に寄与した者
6. 地域スポーツ振興賞： 地域スポーツの振興・活性化に貢献ある地域スポーツクラブなど
(特別賞) 本県の競技スポーツの振興に大きく貢献したもの
18年度・・・日大山形高校(夏の甲子園ベスト8)
20年度・・・モンテディオ山形(J1昇格)
25年度・・・長谷川勇也(福岡ソフトバンクホークス所属:首位打者、最多安打)

【参考】

- ・国際競技大会や全国競技大会において優秀な成績を収めた者等に、年1回授与。
- ・授賞要項は、昭和37年12月制定。
- ・本授賞制度は、平成15年に見直しを行い、対象者及び賞の種類などを改めた。
- ・地域スポーツ振興賞は平成16年度より施行。
- ・県ではほかに「山形県小学校スポーツ優秀賞」あり。